

3 香 交 県 第 4 2 号  
令 和 4 年 2 月 1 日

高 齢 者 交 通 指 導 員 様

香川県交通安全県民会議事務局長  
(香川県危機管理総局くらし安全安心課長)

高齢者交通指導員（高齢者交通事故なくし隊）ニュース等の送付について

日頃から、各種交通安全活動に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の県内の交通事故状況は、発生件数、負傷者数ともに減少し、死者数については37人（昨年比-22人）と大幅に減少しました。これは、統計を取り始めた昭和24年の31人に次いで2番目に少なく、第11次香川県交通安全計画の目標値である死者数39人以下を下回る結果となりました。

しかしながら、人口10万人当たりの死者数については、全国ワースト3位であり、依然として厳しい状況が続いています。

このため、「高齢者交通指導員（高齢者交通事故なくし隊）ニュース」等をお送りいたしますので、周りのご友人や老人クラブの活動などで御配布いただき、交通事故防止を呼びかけていただきますようお願い申し上げます。

※ 「高齢者交通指導員（高齢者交通事故なくし隊）ニュース」の追加の御希望がありましたら、限りがありますが、下記問い合わせ先まで御連絡ください。

(問合せ先) 香川県交通安全県民会議事務局 香川県危機管理総局くらし安全安心課 交通安全推進グループ 北村 TEL 087-832-3234
--

## 【令和3年中の交通事故状況】

### ■交通事故死者数 37人（前年比22人の減）

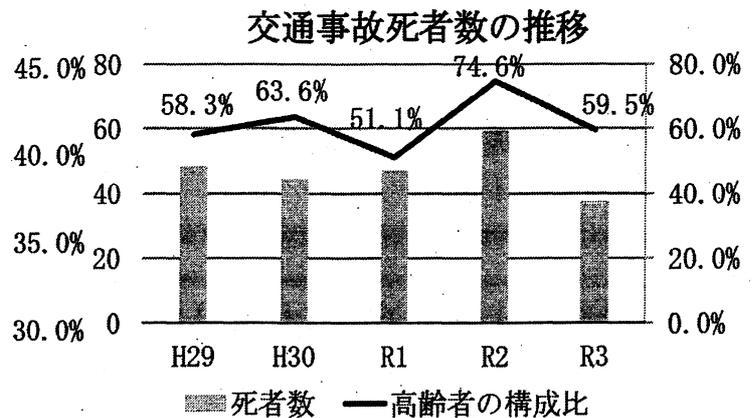
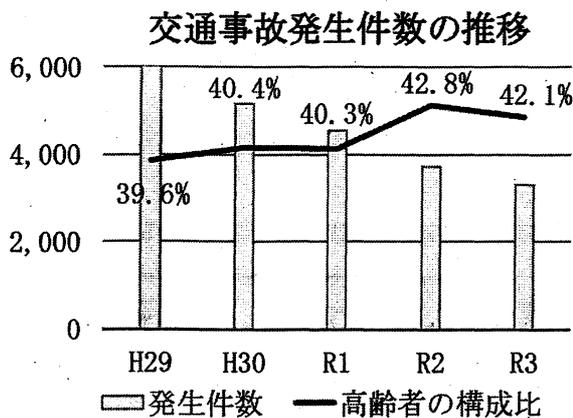
・人口10万人当たりの死者数 全国ワースト3位

### ■人身事故発生件 3,287件（前年比435件の減）

### ■65歳以上の高齢者死者数 22人（死者数の59.5%）

### ■65歳以上の高齢者人身事故発生件数 1,384件

・高齢者人身事故発生件数が全体の約4割に対し、死者数は全体の約6割



### ■夜間死者数20人のうち10人が高齢者（夜間死者数の50.0%）

・上記20人のうち歩行者は8人で、6人が反射材を着用していませんでした。

⇒夜間・早朝に外出する時には必ず反射材用品を身に付け、自分の存在をドライバーに知らせましょう。

### ■道路横断中の死者数7人のうち6人が高齢者

⇒・少し遠回りでも横断歩道を渡るようにしましょう。

・横断禁止場所での横断は絶対にしないでください。

・道路中央付近で、再度左側から来る車の確認を！

### ■自宅から1km以内の高齢者死者数 13人（高齢者死者数の59.1%）

・自宅近く、慣れた道での事故が多い

⇒自宅前の道は、普段あまり車が来ない・・・ではなく、車が来るかもしれない！という気持ちで出かけましょう。

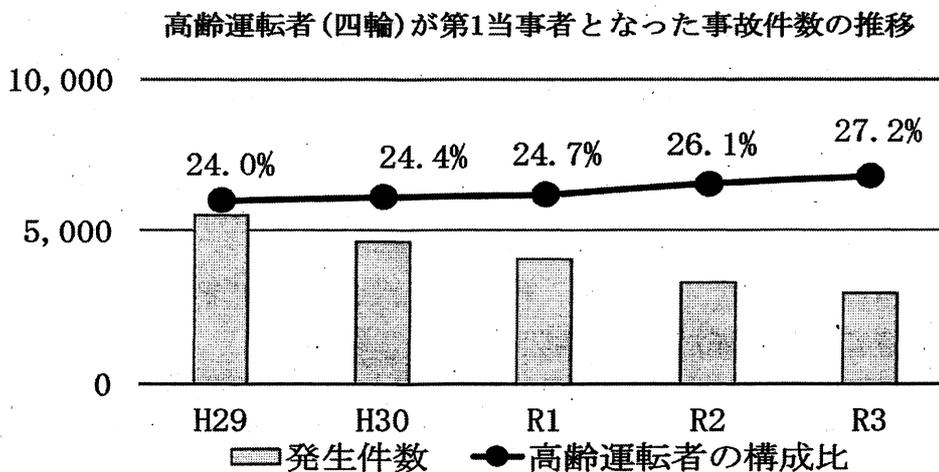
### ■自転車乗車中の死者数9人のうち7人が高齢者

・上記7人のうち3人が水路等に転落した自損事故

⇒・夜間はライトをつけ、道路と水路等の境を確認しましょう。

・段差にハンドルをとられることもあります。重い荷物は載せず、道路状況の確認もしましょう。

## ■高齢運転者が第1当事者になるケースも多くなります！



- ・程度の差はあれ、年齢とともに視力、聴力など身体機能や判断能力が低下するので、危険な状態の発見や回避が遅れがちになります。
- ・ご自身の状態をきちんと把握して安全確認をしっかりと、余裕を持った運転を心掛けましょう。

交通事故は他人事ではありません。加害者になっても、被害者になっても、自分だけでなく、ご家族の人生をも狂わせる本当に悲惨なものです。

**悲惨な交通事故を1件でも減らすため、交通ルールの厳守と交通マナーの実践を心がけてください。**

香川県では、高齢者運転免許卒業者に対するお得な制度を実施しています！

### 高齢者運転免許卒業者優遇制度

県内在住の65歳以上の方の中で、運転免許を自主返納して「運転経歴証明書」の交付を受けた方や、運転免許の有効期限が来たが更新を行わず「高齢者運転免許卒業カード」の交付を受けた方などは、県内の優遇店で、割引などのお得なサービスが受けられます！

「ガイドブック」は運転免許センター・各運転免許更新センター・警察署・市役所・町役場にて配付しています。



令和3年11月1日発行